

續日本後紀卷第八

三十二卷

三十一卷
三十二卷
三十三卷

口絵 1

車馬
從五位

正卿王馬丹

白五

馬但為中外從王下後志紀片

介從五位下藤原氏臣

丁朝野宿跡云、後王下菅野朝臣永

為兼典前守主殿頭齋院長官知司丁卯最

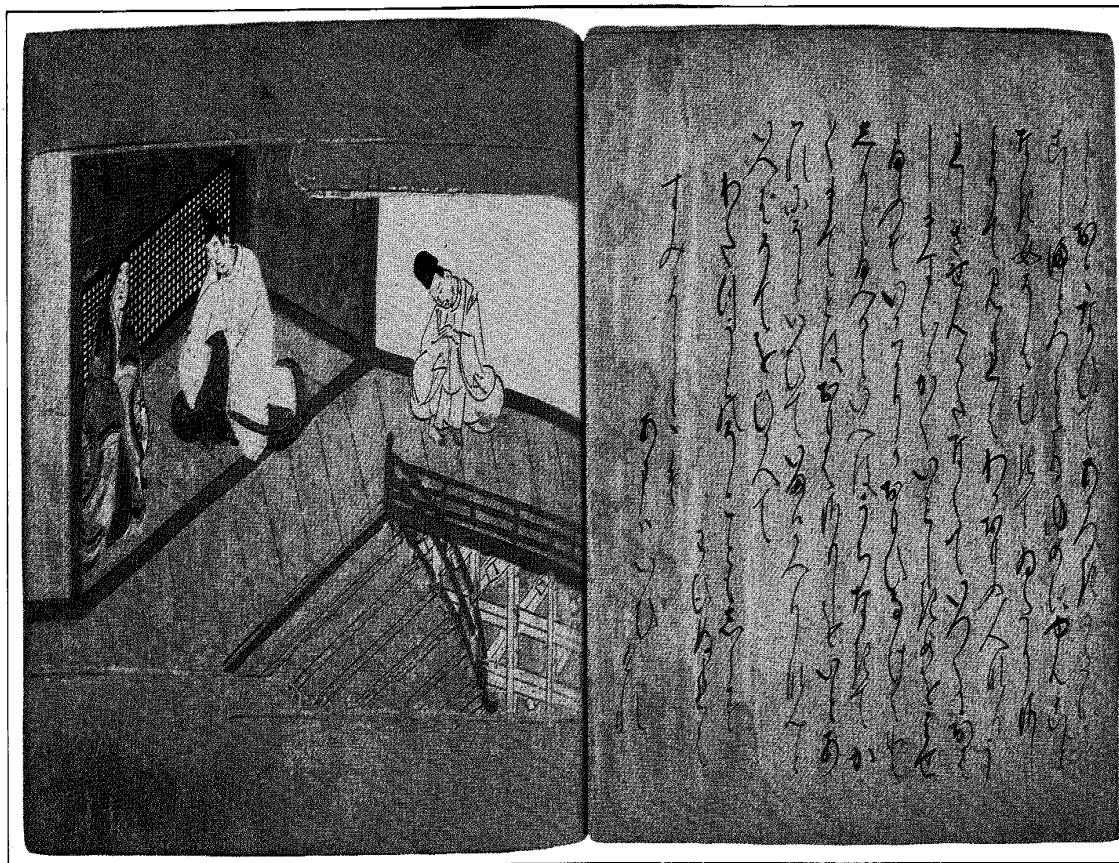
勝會竟更引名僧十餘人於禁中今為義

施街被云、已已、王術紫宸殿覽踏歌

口絵 2

大正十年九月整理紫宸殿

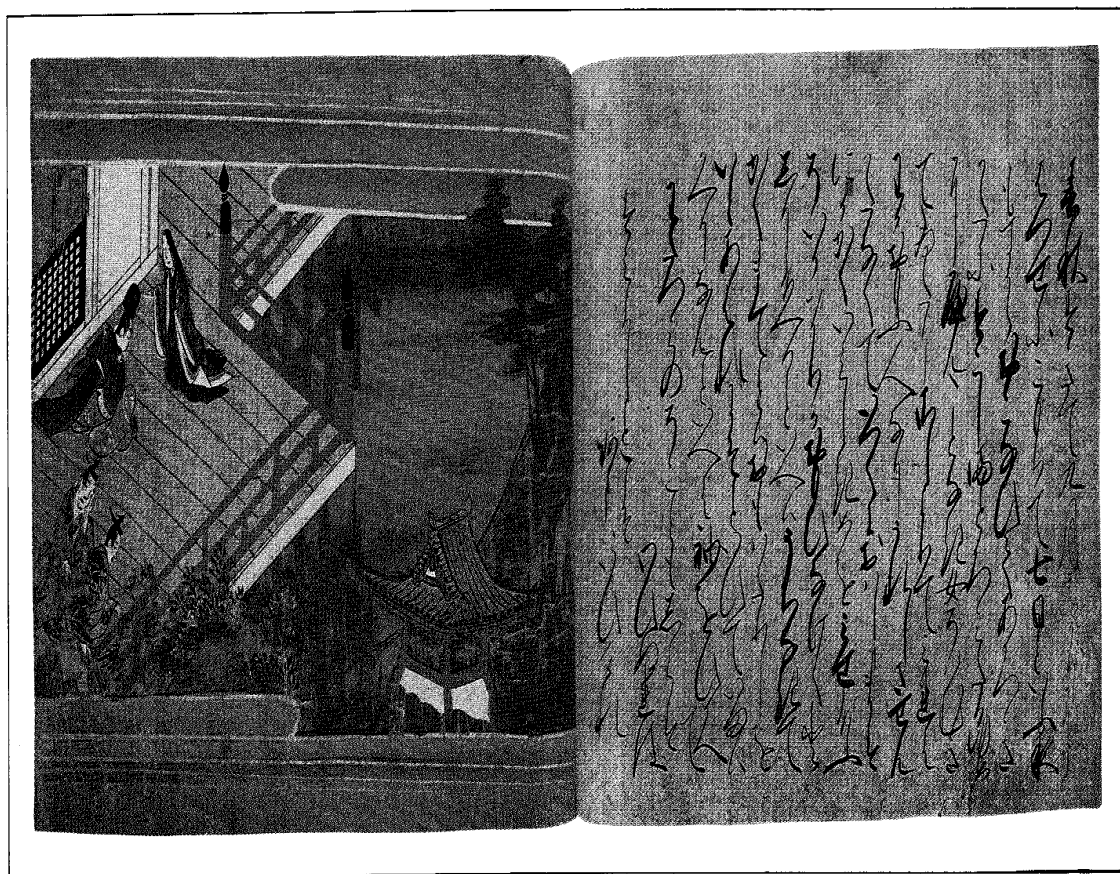
再抄花書



口絵3 すみよし (甲本) 下

(15オ)

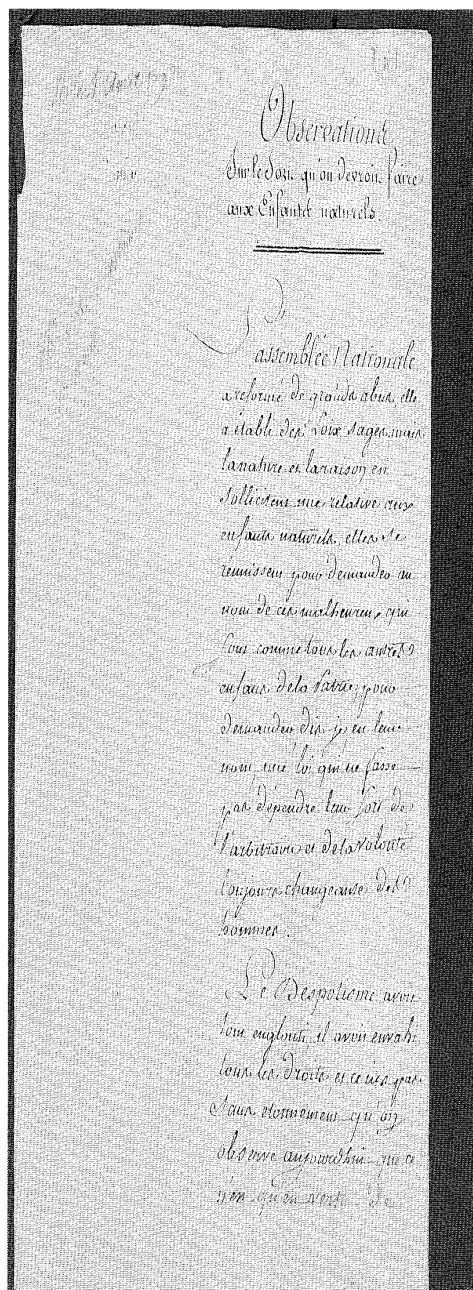
(14ウ)



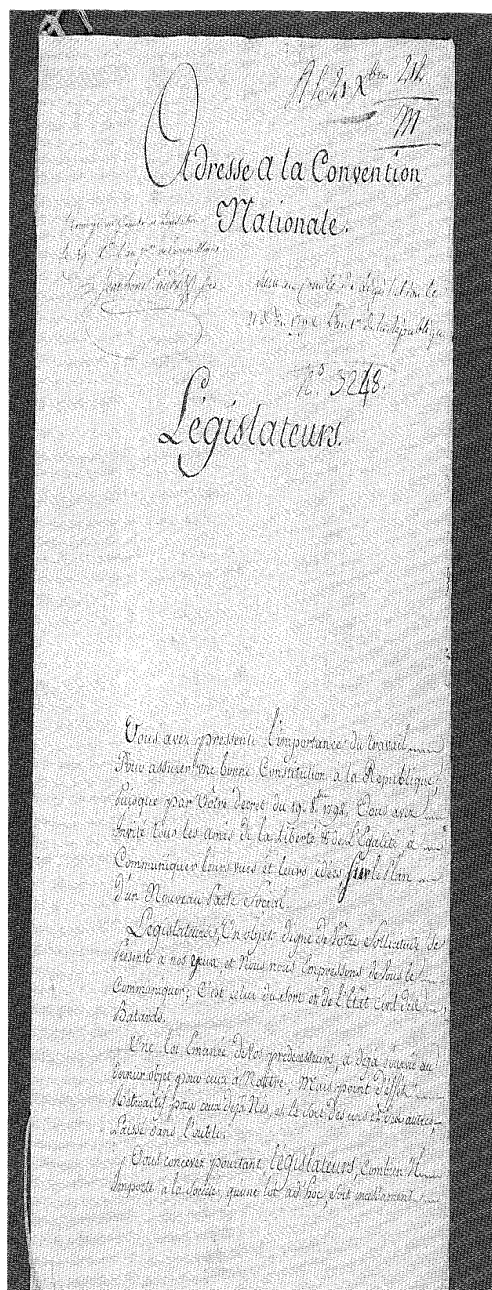
口絵4 住吉物語 (乙本)

(60オ)

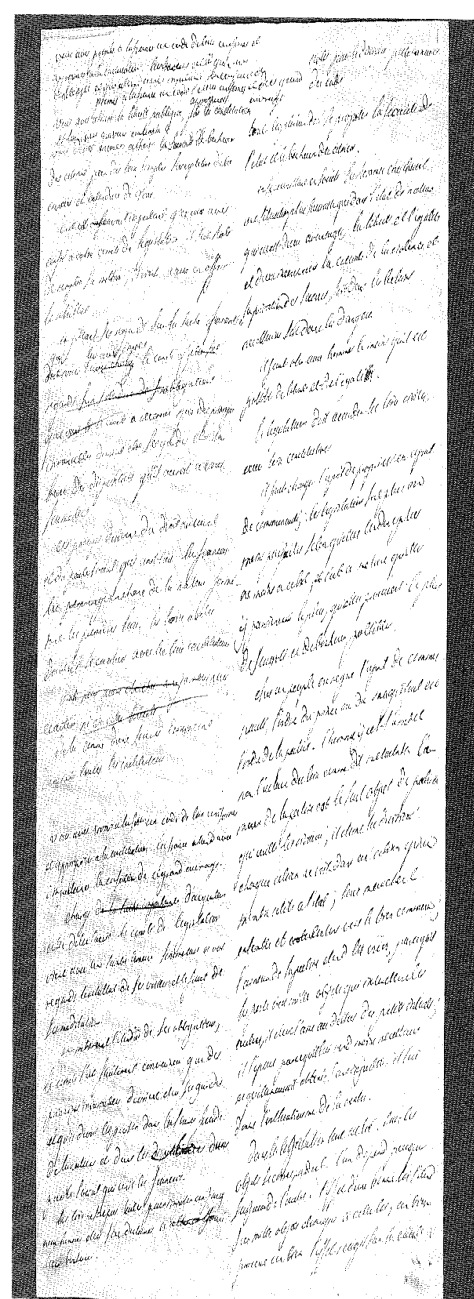
(59ウ)



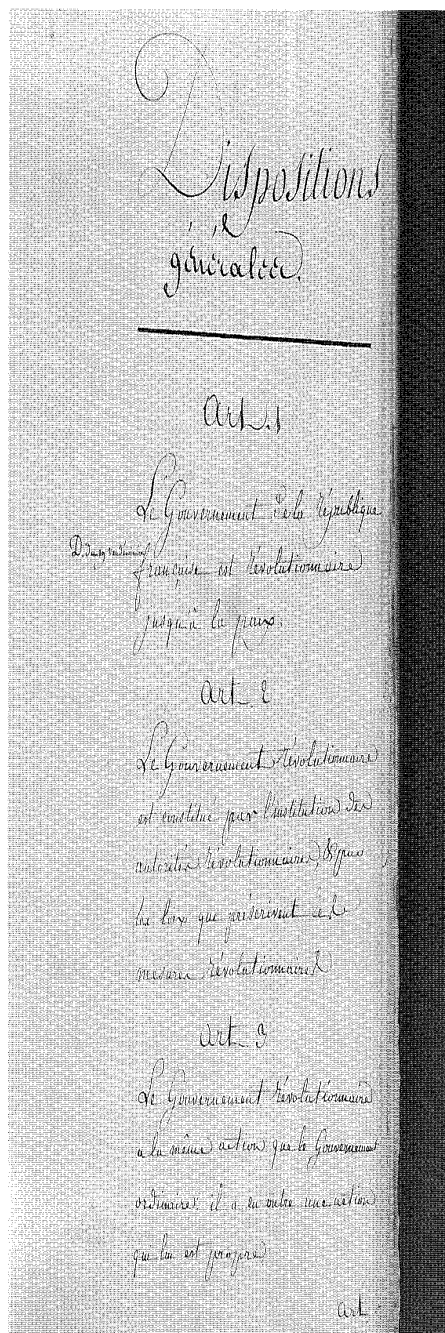
口絵5 無署名「自然子になすべき扱いに関する意見」(Anon., Observation sur le Sort qu'on devrait faire aux Enfants naturels. 文書整理仮番号01-02-001)



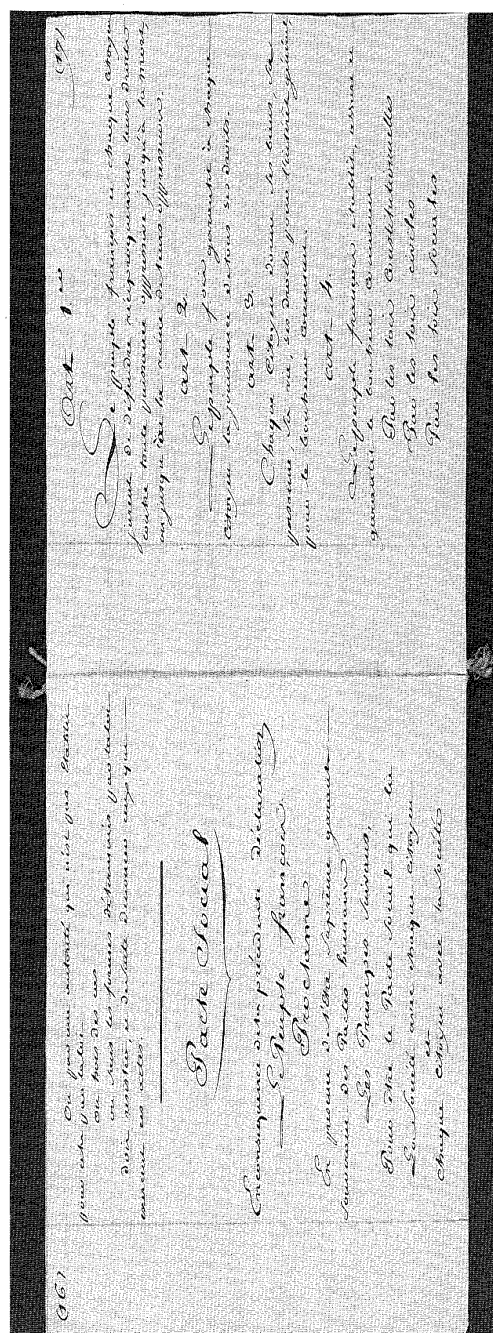
口絵6 モントバン自由と平等の友「国民公会
への請願書」(Amis de la Liberté et de
l'Egalité de Montauban, Adrsse a la
Convention Nationale. 文書整理仮番号
01-02-003)



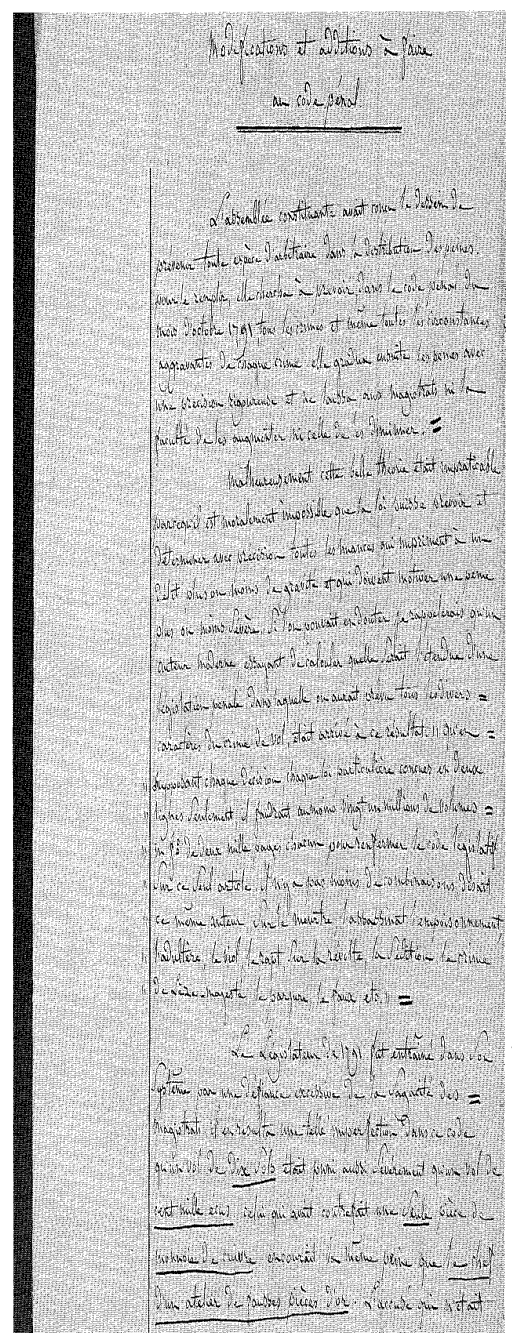
口絵7 カンパセレスのものと見られる「法典序説に関する覚書き」(Notes pour le discours préliminaire du code. 文書整理仮番号03-03-001)



口絵8 無署名「革命法典」(Anon., Code révolutionnaire. 文書整理番号01-03-014)



口絵9 カンパセレスのものではないかと見られる「社会契約をとまなう、権利義務に関する宣言」(Déclaration des Droits et des Devoirs, suivie du Pacte Social. 文書整理番号01-03-015)



口絵10 クロード=セバスティアン・ブルギニオン=デュモラル「刑法典になされるべき変更および付加」(Bourguignon-Dumolard, Claude Sébastien, Modifications et additions à faire au code pénal. 文書整理番号08-04-001)